



スーパーGT 第4戦 2022年8月6-7日 富士スピードウェイ



## 予選 11th / 決勝 14th

スーパーGT、今シーズンの折り返しになる富士スピードウェイでの第4戦、真夏の100Lapレースです。

5月の第2戦は望んだ結果にならなかったこともあり今回こそその思いで挑みました。

期待が高まる中でしたが、決勝はマシントラブルを抱えた状態に。チームの総力で走り切り、14位で完走することができました。

たくさんの応援、ありがとうございました。

### <予選>

予選はAグループ。

厚い雲の中、8月とは思えない低い気温になりました。

Q1は吉田選手が担当し4位。Q2に進みます。決勝に向けたQ2を担当。1回目のアタックで決めきれず、他車も好タイムで決勝は11位。

### <決勝>

予選日とは変わって真夏日となった決勝は450Km、100周のレース。スタートドライバーを担当します。

決勝のコースイン前に急に雨が降り始め、さらに、ウォームアップ走行中、マシンにトラブルが発生。修復できないトラブルで、このまま走れるのか？という状況の中、グリッドでメカニックが応急処置。雨も上がり、何とかスタートできることになりました。



3年ぶりにパレードラップが復活。フォーメーションラップが1周追加レースは99周に変更です。長いレースのため2回のピットストップが義務となり、まずは1周目でピットし給油。トラブルを抱えた状態での我慢のレースのため、混走を避け前後クリアな状態で周回を重ねていきます。マシンを劳わりながらの走行は仕掛けることはできません。曲がらない状態で、必死にマシンをコントロール。完走に向け45周でピットイン。タイヤを交換し、吉田選手につなぎます。後半もひたすら我慢の走行を重ね、後続のマシンにかわされながらも14位でチェッカー。チームの総力で完走することができました。

攻めるレースにはなりませんでしたが、各種のデータを取ることもでき次につながる大会になりました。

次戦のスーパーGTは8/27-28鈴鹿サーキット、450kmです。引き続きご支援のほど、よろしくお願いいたします。